



教師を目指す学生による「学生文化」「学校文化」の創造と
新たな「学生と学校のWin-Winの関係」の構築

東浦町SP通信

～東浦町では、学生ボランティアを“職員の仲間”という思いを込めて、
「SP」または「スクールパートナー」と呼んでいます。～

第41号

2021年12月27日

編集 緒方 なな
東浦町教育委員会
SPコーディネーター

数年ぶりの大寒波！！でも、SPさんなら大丈夫。

12月27日、前日からの記録的な寒波の影響で、今朝は雪が積もっていました。当然、各所で公共交通機関の乱れや道路の通行止めが相次ぎました。そんな日の朝、いつもより早く家を出たり、電車の乗り換えを工夫したりして、なんとか片葩小に来てくれたSPさん。本当にありがとうございました。岐阜や三重など遠方から参加してくれるSPさんも多い関係で、当初のSP参加人数より10名ほど少ない体制で午前の部を行うことになりました。こういうことは、現場



に出てもまれに起こりうるイレギュラーな事態です。無事に到着できた先生の中で、学校や学年を回していきます。それだけでも予定が変わったり、勝手が変わったりで大変なのですが、子どもたちの様子も普段と大きく変わります。めずらしい降雪に、子どもたちのテンションは高くなります。そんな子どもたちの様子を今日参加したSPさんはきっと肌で感じたことでしょう。子どもは天候などの些細な変化にとっても敏感です。(晴れの日と雨の日でも子どもの様子は変わります。) 子どもを見る力、臨機応変に対応する力が必要になってきます。今日参加してくれたSPさんは、朝の打ち合わせを駆け足で行った中、その場の状況を見て声を掛け合いながら、臨機応変に対応をしてくれました。その様子は圧巻でした。「わくわく算数教室に来てくれる学生さんは、やっぱり質が高い」と中村コーディネーターも仰っていました。

子どもたちが登校してきました。話題はもちろん“雪”。「雪だるま作ったよ!」「雪合戦したい!」「寒い!手が凍る!」など、あちらこちらで子どもたちが楽しそうに話しています。SPさんはその話を一生懸命、笑顔で聞いてくれていました。「自分の話を聞いてくれた」という実感があると、子どもはそれだけで一旦落ち着くことができます。朝のてんやわんやの状況から一点、算数教室が始まると普段通り勉強に打ち込む子どもたちの姿が見られました。SPさんがしっかり子どもの話を聞いて、上手に「勉強を始めるぞ」という雰囲気を作ってくれたおかげで、こんなイレギュラーな日でも無事に、子どもたちの学習の機会を維持することができました。中には指導に苦労したSPさんもいました。でも、それも“現場感覚”“現場経験”です。こんな日に、こんな日だからこそ、味わうことのできた貴重な体験です。「困ったな」「どうしたらいいのだろう」と思ったことも、次に活かしてもらえたらと思います。大寒波に負けない、熱意のあるSPさんたち。大活躍でした!



午後の部は、学生実行委員会（＝スピリット）の乾SPが全体の司会をしてくれました。乾SP、話し方が去年より格段に上手くなっていました。途中で、同じくスピリットのメンバーの田島SPが補足してくれる場面もありました。こんな助け合いがSPさん同士でできるって、いいですね。今回、スピリットメンバー同士のよい雰囲気もあったからか、メンバー以外のSPさん同士でも話している様子が方々で見られました。SPさん同士で話すことで、学びが深まることや気がたくさんあります。SPさん同士だからこそ、子どもたちのことをダイレクトに話すことができます。それは、かけがえのない時間です。きっと将来、「よい時間だったな」「楽しかったな」と思えることでしょう。シニアSP（＝卒業生）も、今でもこの「わくわく算数教室」のことを話します。そして、「あの時間があったから、今があるよね。」と口を揃えて話しています。人と人が直に出会う機会がグッと少ない昨今の状況で、「わくわく算数教室」で出会った貴重な仲間です。ぜひ、SPさん同士でたくさん話してみてください。いろいろな大学・学年のSPさん、それぞれにいろいろなバックグラウンドがあります。目標は同じ「教師になること」。この共通目標に向かって共に学ぶ仲間。心強いパートナーです。

下に写真をたくさん掲載していきます。子どもたちは今日も本当に楽しそうに勉強をしていました。SPさんと一緒だから、勉強も楽しくできます。SPさんが見ていてくれるから、自分で自分の学習内容を決めることができます。「自分一人で」「家で」やっていたら、こうはいきません。「やろう」「やってみよう」そう思える仕掛けを、SPさんは随所に入れてくれています。特に、ウィークリーSPさんや「わくわく算数教室」を経験したことがあるSPさんは、その引き出しが多いです。ちょっとした間の取り方や言葉選びが秀逸です。ふと周りを見渡してみると、そんなSPさんの工夫をたくさん見ることができます。「これいいな」と思ったことは、ぜひ試してみてください。仲間から学ぶことがたくさんある。これも「わくわく算数教室」の醍醐味です。

